

日本周産期・新生児医学会
専門医制度

認定外科医更新申請要領

2026年5月

一般社団法人
日本周産期・新生児医学会

目次

2026 年度日本周産期・新生児医学会 認定外科医更新申請 告示	2
〈申請書類記載上の注意〉	2
■全般的注意事項	2
■申請書別注意事項	2
1. 日本周産期・新生児医学会 認定外科医更新認定申請書	2
2. 診療実績報告書	2
3. 取得単位集計表	2
4. 学術集会参加記録簿	3
5. 学術論文刊行記録簿	3
【参考】更新時の学術業績	3
【書類の送付先・問合せ先】	3
【その他参考資料】	4
1. 学術集会参加記録簿の記入例	4
2. 学術集会やシンポジウムの参加単位証明について	5
3. 会員登録の変更_マイページからの変更手順①	6
4. 会員登録の変更_マイページからの変更手順②	7
5. WORD を使用した申請書作成時 「ヘッダーの入力方法」について	8

2026 年度日本周産期・新生児医学会 認定外科医更新申請 告示

https://www.jspnm.jp/modules/notice/index.php?content_id=231

〈申請書類記載上の注意〉

■全般的注意事項

1. 認定施設とは本学会が専門医制度によって認定する基幹施設と指定施設である。学会ホームページの以下の URL で施設名・施設番号(アルファベット 2 桁+数字 5 桁)、指導医を確認できる。

【新生児】

施設：<http://www.jspnm.com/Senmoni/ShisetsuS.aspx>

指導医：<http://www.jspnm.com/Senmoni/ShidoiS.aspx>

2. 年月日はすべて西暦表記とする。
3. 各種連絡に使用するので、必ず使用できるメールアドレスを記載する。施設を異動した際は、会員ログイン後のマイページあるいは「会員登録の変更」内の「変更オンライン登録」から、勤務先・メールアドレス等を登録する(p6・7参照。Jspnm.org の受信許可設定も必要)。

■申請書別注意事項

1. 日本周産期・新生児医学会 認定外科医更新認定申請書

- (1) ヘッダーに必ず申請者名を記載する。
- (2) 略歴は認定外科医認定後から現在まで、最大 8 項目を最新のものを優先して記載する。
- (3) 認定証は、会員情報に登録されている「送付先」に送付する。申請書提出後に異動した場合は、会員ログイン後のマイページあるいは「会員登録の変更」内の「変更オンライン登録」から「送付先」の変更を行い、メールで速やかに事務局に連絡すること。

2. 診療実績報告書

診療実績報告書に記載できるのは、認定外科医資格取得年の 8 月 1 日から更新年の 7 月 31 日までの経験症例である。

- (1) 申請できるのは、術者、指導助手、第一助手、第二助手として担当した新生児外科手術症例。
- (2) 経験症例は 5 例とし、手術実施日、手術時日齢、診断名、術式名、手術時の役割を記載する。
- (3) 施設番号: 記載する症例を経験した施設の施設番号(アルファベット 2 桁+数字 5 桁)を記載する。

新生児領域の認定施設：<http://www.jspnm.com/Senmoni/ShisetsuS.aspx>

※本会の認定施設以外での経験症例の場合は、施設名を記載すること

3. 取得単位集計表

更新に必要な単位数は、必須単位 10 単位を含む、計 20 単位とする。

記載できるのは以下の条件を満たしている場合のみである。

- (1) 周産期・新生児学に関連するもの
- (2) 認定外科医資格取得年もしくは前回の更新年の 8 月 1 日から 2026 年 7 月 31 日までのもの
- (3) 発表は筆頭演者としての発表のみ
- (4) 査読の有無は申請者自身が確認する

4. 学術集会参加記録簿

- (1) 必要な枚数をコピーして使用する。
- (2) 名前の記載がある参加証はコピー可。参加証がない場合は、ネームプレートのコピーでも可。
- (3) 学術集会での発表は、抄録のコピーを添付する。

※参加証明書の使用方法は p5 を参照

5. 学術論文刊行記録簿

単位として申請する場合のみ記載する。

- (1) 新生児外科領域に関連した論文に限る。
- (2) 査読の有無は申請者自身で確認する。
- (3) 論文の別刷(コピー可)を添付する。

【参考】更新時の学術業績

更新申請時に以下の学術業績を有すること。内訳は以下のとおりとする。すなわち直近の認定期間内に以下の学術業績の合計が 20 単位以上、かつ*印項目の合計が 10 単位以上であること。

①10 単位

- 1) 筆頭著者または corresponding author として受理された新生児外科領域に関連した学術論文。ただし査読された論文に限る。*
- 2) 以下のいずれかの学術集会への参加(新生児外科領域の筆頭演者としての発表があれば 5 単位を追加)

日本周産期・新生児医学会 学術集会*

日本周産期・新生児医学会 周産期学シンポジウム*

②5 単位

- 1) 上記 1) 以外の論文。認定の是非は認定外科医委員会にて審査する。
- 2) 以下のいずれかの学術集会への参加(新生児外科領域の筆頭演者としての発表があれば 5 単位を追加)

日本産科婦人科学会*

日本小児科学会*

日本小児外科学会*

日本新生児成育医学会

日本麻酔学会

日本母体胎児医学会

【書類の送付先・問合せ先】

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町 2-30 日本周産期・新生児医学会事務局

認定外科医更新申請担当 【認定外科医更新申請書類在中】

E-mail: senmoni@jspm.org

原則として電話での問合せには応じない。

【その他参考資料】

1. 学術集会参加記録簿の記入例

参加日 (西暦)	学術集会出席証明書貼付	
	必須単位	その他の単位
基本形 2017.7.15	第〇〇回 日本周産期・新生児医学会学術集会 第〇〇回 日本周産期・新生児医学会学術集会 10 単位	参加 10
参加証がない場合 2017.7.15	第〇〇回 日本周産期・新生児医学会学術集会 第〇〇回 日本周産期・新生児医学会学術集会 所属 〇〇〇病院 氏名 周産期 花子	
参加+発表の場合 2017.7.15	第〇〇回 日本周産期・新生児医学会学術集会	参加 10 発表 5
添付出来る証明書が全てない場合 2017.7.15	第〇〇回 日本周産期・新生児医学会学術集会 日本 一郎	参加 10

【必須単位】と【その他の単位】では記載枠が異なる

・参加した学会または研究会の参加証を貼付する。
・参加証が A4 サイズの場合は貼付せず『学術集会参加記録簿』には参加日や学会名のみ記載し、(別添)とする。

参加証がない場合はネームプレートのコピーでも可
【参考:ネームプレートとは】『学術集会名』『お名前』が記載されていて、学術集会に現地参加した際に首から下げていたものを指します。

・発表の単位申請を行う場合は、抄録のコピーを添付する
※コピーした抄録に学会名や回数がない場合は、手書きで追記をするなど、どの学術集会の抄録か判断がつくようにする
・参加証がない場合でも発表していれば抄録のコピーのみ提出で証明可
※参加及び発表の両単位の証明となる

参加証もしくはネームプレートがない場合は上席者の署名が必要
※上席者の所属科・学会在籍の有無は問わない
※複数の学会参加を上席者の署名一つで証明することはできない(一証明につき一署名)
※参加したことを上長の責任下で申請する

※『学術集会参加記録簿』が1枚で足りない場合は、複数枚提出しても構わない(おおよそ40単位を上限とする)

2. 学術集会やシンポジウムの参加単位証明について

●現地参加のみの場合

所属先・お名前の記載された部分と
大会長の印がある部分を参加証明とみなします

出願書類/更新書類内の参加証明欄へ
参加証（参考左図）を貼り付ける

●web 参加のみの場合

お名前・所属先の記載された
学会参加証明証（A4 サイズ）の印刷
↓
出願書類の学会または研究会の参加証明に
タイトル（学術集会名）の記載と
A4 の証明書(参考左図)を別紙として添える

●現地参加および web 参加 両方の場合

上記どちらの証明方法でも可

3. 会員登録の変更_マイページからの変更手順①



会員番号:
パスワード:

※既定パスワードは生年月日（西暦で8桁）
例：1980年1月23日→19800123
※初回ログイン時はパスワードの変更を推奨します

会員番号・パスワードでログイン
(パスワードを変更していない場合は、生年月日を8桁)

会員の方へ ログイン



勤務先、自宅住所、メールアドレスの登録を変更する場合に使用する
※「会員登録の変更」からも変更できる
※スマートフォン・タブレットでの画面遷移は対応していない
※メールアドレスは問合せ等に使用するので、必ず使用できるものを登録する

4. 会員登録の変更_マイページからの変更手順②

一般社団法人 日本周産期・新生児医学会
JSPNM Japan Society of Perinatal and Neonatal Medicine

こんにちは、
周産 太郎 先生

パスワード変更 | ログアウト

マイページ

会員専用情報

会員登録の変更

専門医制度(わライン登録)

議事録・報告

周産期学シンポジウム

学会誌(電子投稿)・刊行物

e-Learning

メール配信サービス

登録手順はこちら

大規模災害対策情報システム
会員専用

【事務局連絡先】
〒162-0845
東京都新宿区市谷本村町2-30
(株)ベカルビュー社内
日本周産期・新生児医学会事務局
TEL:03-5228-2074
FAX:03-5228-2104

周産 太郎 先生のマイページ

● 事務局からのお知らせ

- 2024/10/08 会員専用情報に「NICUに入院している新生児の痛みのケアガイドライン第8版」のパブリックコメント募集を掲載しました
- 2024/04/01 **新しい専門医制度について 現時点での情報を公開しています**
- 2023/10/20 各種・登録情報の変更や、研修に関する届出はスマートフォン・タブレットでの画面選択に対応していません。パソコンでの操作をお試しいただけますようお願いいたします。
- 2023/04/26 研修開始届 を登録の際は必ずご一読ください
- 2022/03/18 周産期専門医研修中の方へ オンライン登録方法について
- 2022/03/17 退会ボタンを押しても反応しない場合、下記の「ポップアップブロック解除方法について」をご覧ください
- 2021/03/29 マイページのご案内 会員の方から寄せられるご質問を基に、マイページのご案内をまとめました
- 2020/03/25 画面が遷移しない場合、こちらをご確認ください。ポップアップブロックの解除方法について
- 2017/04/18 マイページを開読いたしました

最新の状態に更新する

個人情報

会員番号	入会年月日	会員の種類	専門医種別	生年月日
7854921	2017/04/01	会員		

送付先	勤務先
勤務先	勤務先

※退会届登録日に日付が入力されている場合、退会手続きは生年月日未登録の場合は「1900/01/01」と表示していただきます。生年月日を登録してください。

登録情報の確認・変更

メールアドレス

メールアドレス	メール配信
①	希望する
②	

メール配信サービスの確認・変更

※学会からの重要なお知らせはメール配信を希望していない会員にもお送りいたします

※青字部分の変更はできません

会費

会費支払方法	領収書	2025年入金状況	2024年入金状況	2023年入金状況
郵便振替	不要	未入金	入金済	入金済

※入会前の年度は空欄になっています
年会費口座振替依頼書はこちら

評議員出欠

役員種別	前回総会	前々回総会
評議員	出席	欠席

※正当な理由なく定時総会を2回とも欠席したとき、次回の評議員選挙の候補者となる資格を失います

専門医関連

研修開始認定日	研修番号	現況	専門医認定最終更新日	専門医登録番号	初回専門医取得日
2015/04/01	N01234	研修終了	2016/04/01	0135	

※現況が研修中(見込)の場合は、研修開始認定日から1年以上、基本学会の専門医認定証のコピーを事務局までお送りください

ここから勤務先、自宅、メールアドレス等の情報確認・変更可

・メールアドレスは最大2種類まで登録可
・『メール配信』を『希望する』で、学会からの情報が配信される
※重要メールは『希望しない』アドレスにも送られる

メールアドレスの変更や、メール配信希望の変更はここから変更可

専門医登録番号・取得年はここで確認できる

5. Word を使用した申請書作成時 「ヘッダーの入力方法」について

毎年多くの入力忘れの方が見られます。以下を参考にして、必ずご入力をお願いいたします。

ヘッダーとは

Word で本文の上部余白部分を「ヘッダー」と呼びます。
申請書類では、右上の『申請者名』を入力する時に使用します。

一度入力すると、全ページに反映されます

2025 年度 母体・胎児専門医資格更新 申請者名 ()

1. 母体・胎児専門医資格更新認定申請書

一般社団法人 日本周産期・新生児医学会
理事長 殿

受理年月日 年 月 日(事務局記載)

編集方法①

※画面は一例です。お使いの環境によって表示が異なる場合がございます。

①ヘッダー(下図色付き部分)をダブルクリック

2025 年度 母体・胎児専門医資格更新 申請者名 ()

1. 母体・胎児専門医資格更新認定申請書

一般社団法人 日本周産期・新生児医学会
理事長 殿

受理年月日 年 月 日(事務局記載)

②ヘッダーの文字が灰色から黒色に変化したら、自分の名前を入力

2025 年度 母体・胎児専門医資格更新 申請者名 (周産 太郎)

ヘッダー -セクション 2- 胎児専門医資格更新認定申請書

一般社団法人 日本周産期・新生児医学会
理事長 殿

受理年月日 年 月 日(事務局記載)

③ヘッダー(下図色付き部分)以外の本文をダブルクリックし、本文中の編集に戻る

2025 年度 母体・胎児専門医資格更新 申請者名 (周産 太郎)

1. 母体・胎児専門医資格更新認定申請書

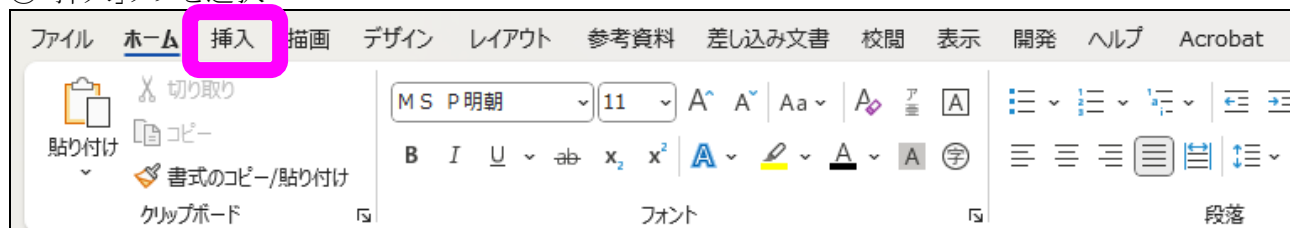
一般社団法人 日本周産期・新生児医学会
理事長 殿

受理年月日 年 月 日(事務局記載)

編集方法②

※画面は一例です。お使いの環境によって表示が異なる場合がございます。

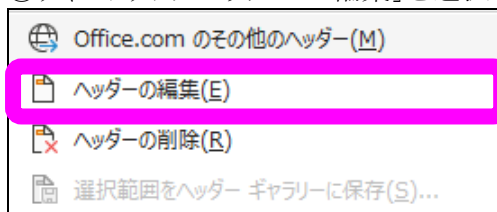
①「挿入」タブを選択



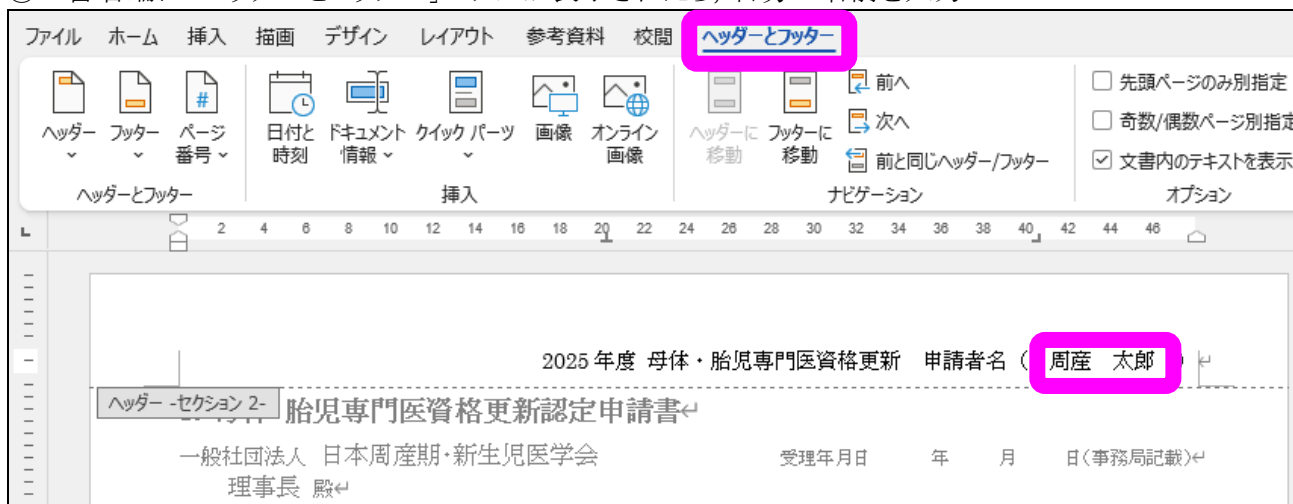
②「ヘッダーとフッター」グループから「ヘッダー」を選択



③ウィンドウ内「ヘッダーの編集」を選択



④一番右端に「ヘッダーとフッター」のタブが表示されたら、自分の名前を入力



⑤「ヘッダーとフッターを閉じる」を選択し、本文中の編集に戻る

